



Tips

「タイマー実行機能」を使用すれば、一定間隔で自動的に画面キャプチャーを行い、イメージファイルに出力することができます。

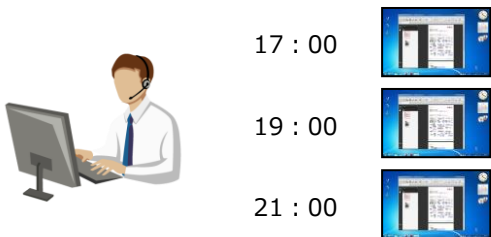
タイマー実行機能の概要

オペレーターの操作監視、夜間運用時のログ取得、作業時のエビデンス取得などを目的として、一定間隔で画面キャプチャーしたい場面で活用できます。(Professionalのみの機能)

活用シーン①

オペレーターの操作監視のため、定刻にデスクトップ全体をキャプチャー!

繰り返し間隔 2時間00分00秒



活用シーン②

作業時のエビデンス取得のため、タイマー実行することで、キャプチャー時にショートカットキーを押す必要がなく、効率的!



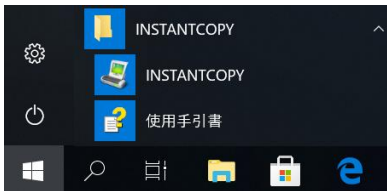
開始日時 2021/2/1 13:00:00
繰り返し間隔 30秒
有効期限 2021/2/1 13:15:00

(注) Windowsの画面ロック時は、タイマー実行による画面キャプチャーが正しく動作しない場合があります。

タイマー機能の設定方法

一定間隔で画面キャプチャーを実行する方法をご紹介します。

- (1) デスクトップ左下のスタートメニューから INSTANTCOPY をクリックします。

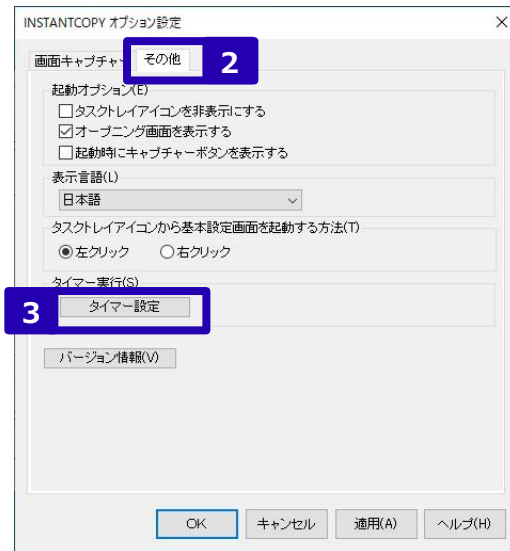


- (2) 基本設定画面が開きます。

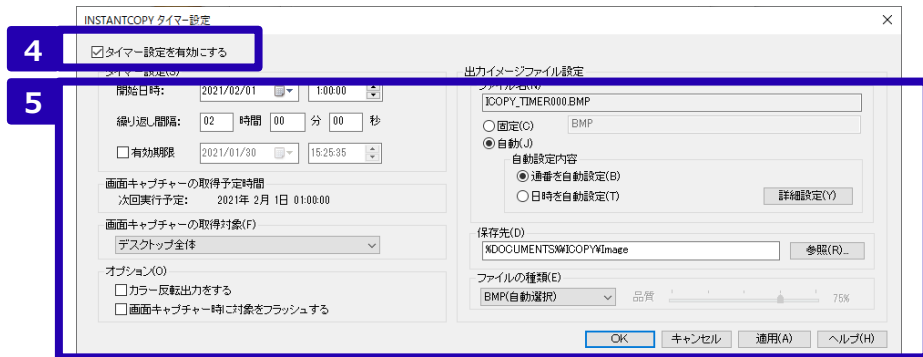
- 1** 「オプション設定」ボタンをクリックします。



- (3) オプション設定画面の **2** 「その他」タブを選択し、**3** 「タイマー設定」ボタンをクリックします。



- (4) タイマー設定画面が開きます。**4**「タイマー設定を有効にする」にチェックを付け、**5** タイマーの各設定を行います。
 ※各項目の詳細については、(5/6) (6/6)をご参照ください



活用シーン①の設定例

- ・デスクトップ全体をキャプチャー
- ・2時間おき (1時、3時、5時、…、19時、21時、23時) に実行

タイマー設定	開始日時	2021/02/01 1:00:00
	繰り返し間隔	02時間 00分 00秒
	<input type="checkbox"/> 有効期限	—
画面キャプチャーの取得対象		デスクトップ全体

活用シーン②の設定例

- ・アクティブウィンドウをキャプチャー
- ・13:00~13:15に、30秒間隔に実行

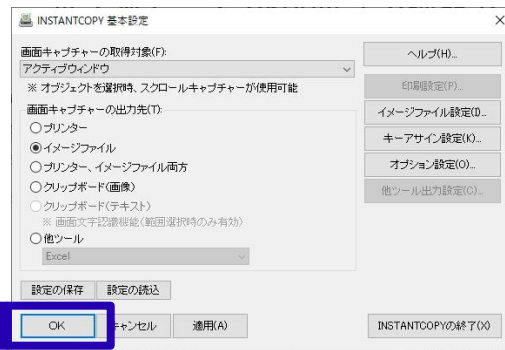
タイマー設定	開始日時	2021/02/01 13:00:00
	繰り返し間隔	00時間 00分 30秒
	<input checked="" type="checkbox"/> 有効期限	2021/02/01 13:15:00
画面キャプチャーの取得対象		アクティブウィンドウ

活用シーン①、②の設定例とともに以下のオペレーションを行う。

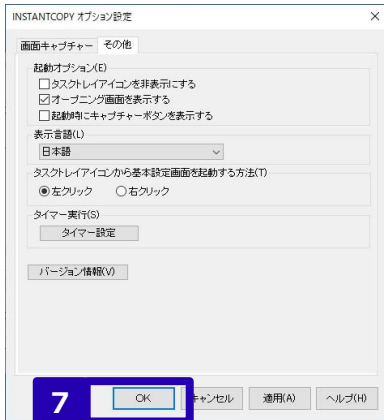
(5) **6** 「OK」 ボタンを押して、タイマー設定画面を閉じます。



(7) **8** 「OK」 ボタンを押して、基本設定画面を閉じると、設定内容に従って画面キャプチャーが自動で行われます。



(6) **7** 「OK」 ボタンを押して、オプション設定画面を閉じます。



タイマー設定画面の項目 (1)

設定項目	選択肢	説明
開始日時		タイマーの開始日時を設定します。 指定した開始日時からタイマーによる画面キャプチャーが始まります。
繰り返し間隔		タイマーによる画面キャプチャーの繰り返し間隔を設定します。 10秒～23時間59分59秒の間で指定します。
有効期限		タイマーによる画面キャプチャーの有効期限を設定します。 システム時間が有効期限が過ぎると、タイマーによる画面キャプチャーは実行されなくなります。
次回実行予定		タイマーによる画面キャプチャーの次回実行予定時間を表示します。
画面キャプチャーの取得対象	デスクトップ全体	デスクトップ全体を画面キャプチャーします。
	アクティブウィンドウ	アクティブウィンドウのみを画面キャプチャーします。
	アクティブウィンドウ (タイトル、枠なし)	アクティブウィンドウの、タイトルと枠を除いた部分だけを画面キャプチャーします。
	マウスカーソルのあるディスプレイ全体	2つ以上のディスプレイをお使いの場合に、マウスカーソルがあるディスプレイのみ、ディスプレイ全体を画面キャプチャーします。
	n番目のディスプレイ全体	2つ以上のディスプレイをお使いの場合に、n番目のディスプレイのみ、ディスプレイ全体を画面キャプチャーします。
カラー反転出力をする		チェックすると、画面の色を反転させて画面キャプチャーを実行します。
画面キャプチャー時に対象をフラッシュする		チェックすると、画面キャプチャー時に対象をフラッシュします。
ファイル名	固定	入力ボックスに指定したファイル名で保存します。 ファイルを上書き保存したい場合に使います。
	自動	通番または日時からファイル名を自動生成します。
保存先		フォルダーの参照画面が開き、ファイルを保存する時のドライブおよびフォルダーを選択することができます。 必要に応じて、ネットワークドライブを割り当てたり、新しくフォルダーを作成することもできます。

タイマー設定画面の項目 (2)

設定項目	選択肢	説明
ファイルの種類	BMP (自動選択)	BMPファイルで保存します。ディスプレイの色数に応じた、最適なBMPファイル形式で保存します。
	モノクロBMP	モノクロBMPファイルで保存します。ディスプレイの色数が2色より多い場合、減色されます。
	16色BMP	16色BMPファイルで保存します。ディスプレイの色数が16色より多い場合、減色されます。
	256色BMP	256色BMPファイルで保存します。ディスプレイの色数が256色より多い場合、減色されます。
	24bitBMP	フルカラーBMPファイルで保存します。
	JPEG	JPEGファイルで保存します。 「品質」スライダーを操作することで、JPEGファイル保存時の品質を選択することができます。
	GIF	GIFファイルで保存します。ディスプレイの色数が256色より多い場合、減色されます。
	TIFF	TIFFファイルで保存します。
	PNG	PNGファイルで保存します。